

平成22年度第1回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨

[日時]平成22年4月6日(火) 18:30~20:40

[場所] 琉球大学医学部附属病院 管理棟2階・小会議室

[参加者] 9名: 田山未知(敬愛会中頭病院)、喜納美津男(きなクリニック)、伊藤昌徳(ハートライフ病院)、宮川真一(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)、友利健彦(北部地区医師会病院)、笹良剛史(南部病院)、増田昌人(琉大病院)、栗山登至(琉大病院)、中村聖哉(琉大病院)

[欠席者] 7名: 上原弘美(患者)、安次富睦子(沖縄県介護支援専門委員協会)、島袋恭子(敬愛会中頭病院)、大城馨(沖縄県福祉保健部医務)、上田真(沖縄県立中部病院)、足立源樹(那覇市立病院)、棚原陽子(琉大病院)

[陪席者] 1名: 松澤智子(琉大病院)

<報告事項>

1. 「平成21年度第12回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会」議事要旨について
平成22年度第12回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨が承認された。
2. 委嘱状授与について
増田委員より、「沖縄県がん診療連携協議会議長」代理で、今年度緩和ケア部会委員を代表して、笹良委員に委嘱状が授与された。
笹良委員が、昨年度に引き続き今年度も部会長を務めることとなった。
伊藤委員に副部会長を委嘱することが承認された。
3. 「沖縄県緩和ケア研修会2009(宮古島)」について
笹良部会長より、資料2に基づき、「沖縄県緩和ケア研修会2009(宮古島)」について報告があった。

<協議事項>

1. 今年度事業計画の検討について
時間の都合上、次回に持ち越し
2. 「沖縄県緩和ケア研修会2010」について
沖縄県内がん拠点病院での「緩和ケア研修会」について、厚労省が定めた「拠点病院の要件を満たす年度」に基づき、本年10月から来年2月までの期間に開催することが協議された。

宮川委員より、拠点病院主催で、他病院にて「緩和ケア研修会」を開催してほしいとの要望があった（病院によっては研修会を開催する予算等が欠けるため）。

八重山医療圏での「緩和ケア研修会 2010」開催候補日が以下のとおり検討され、メーリングリスト上で開催日を決定することが承認された：①6/27（日）②7/11（日）③7/25（日）

今回も宮古での緩和ケア研修会同様、研修会前日に講演会およびゆんたく会を開催することが承認された。

八重山病院へは笹良部会長を通して医局長へ協力依頼を呼び掛けることとなった。

3. 「沖縄県がん診療連携協議会」ホームページ・リニューアルについて

増田委員より、「沖縄県がん診療連携協議会」ホームページ・リニューアルについて改定の提案があった。協議会のHPとしては、その役割上、現状と同様に議会報告や事業計画を挙げ、また、「緩和ケア研修会」については、研修会開催予定日や「修了者名簿」の掲載を行うことが提案された。そのほかには、特に一般向けとして県内の緩和ケアの現状を伝えることのできるポータルサイトの作成が検討された。リンク集やQ&Aコーナーを設けるなど、この事項に関しては、メーリングリスト上でアイデアを出し合うことが承認された。

4. 診療情報提供書（統一版）について

統一版診療情報提供書使用について、オリブ山病院、国立病院機構沖縄病院、友愛会南部病院より承諾があった。アドベンチストメディカルセンターについては、回答待ち。

栗山委員自身によって、各病院に提供書使用の説明と依頼を再度行うとの提案があった。この提供書を基に、今後、一年間程度、データをとりたいとの要望があったが、個人情報故、各病院に使用の許可を取ることが必要であることと、倫理委員会へかける必要性についても指摘があった。

5. その他

①友利委員より、平成23年7月に「日本ホスピス・在宅ケア研究会」が沖縄で開催されるとの報告があり、緩和ケア部会にバックアップの依頼があった。次回部会に企画者の県立北部病院長・大城清先生が説明にお越しになる予定。

②田山委員より、サイコオンコロジー専門の保坂隆氏による「心のケアの均てん化」を目的としたプロジェクトを、沖縄で行うことが決定したとの報告があった。

那覇市立病院で5月以降に企画内容の協議が行われ、緩和ケア部会にも順次事務局を通じて報告が入る。

